

新しいコミュニティのあり方に関する研究会について

○ 趣旨

都市化等が進展し、コミュニティをとりまく環境は大きく変化してきているところ。

こうした中、昨年開催された「コミュニティ研究会」では、コミュニティについて包括的に検討を行い、連携・強力の「場」（プラットフォーム）等について提言を行ったところ。

本研究会では、「コミュニティ研究会」の提言も踏まえつつ、コミュニティの問題を、従来型の崩壊、再生といったアプローチにとどまらず、コミュニティをめぐる環境が変化する中における新しい人と人のつながり方、付き合い方について、大都市、地方都市、農村等の地域に応じたモデルを提示することとしたい。

更に、コミュニティの機能についての理解を一層深め、今後、コミュニティが高齢者支援、防災等において発揮できる機能、そのための条件、支援の具体的手法等について、研究することとしたい。

○ 検討項目

- ① 地域によって異なるコミュニティの態様・機能・課題
- ② 連携・協力の場「プラットフォーム」の事例
- ③ 機能する「プラットフォーム」のイメージ（デザインの観点から）
- ④（特に機能面では、）コミュニティによる高齢者支援のあり方
- ⑤ 新しいコミュニティの組織原理
- ⑥ 新住民、外国人等との共生
- ⑦ コミュニティ活性化において行政の果たす役割
など